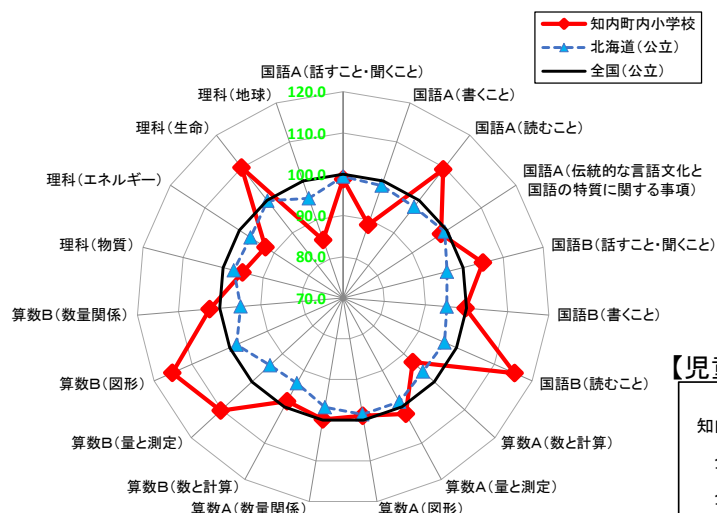


■知内町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:29人)

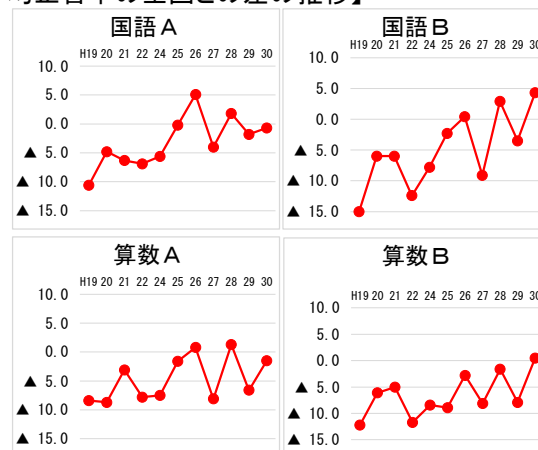
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

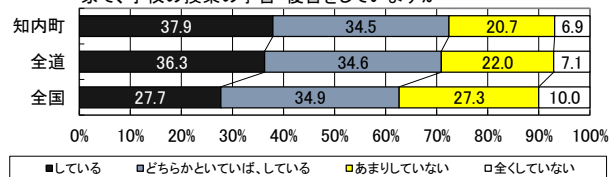


【平均正答率の全国との差の推移】

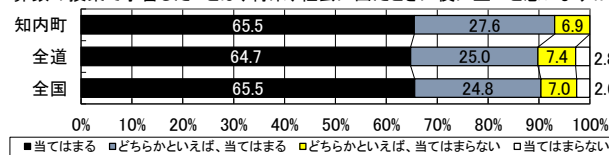


【児童質問紙調査】

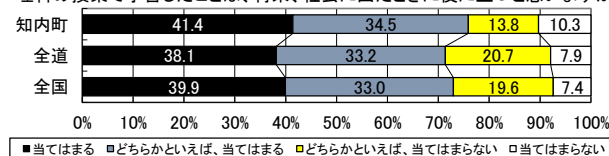
家で、学校の授業の予習・復習をしていますか



算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

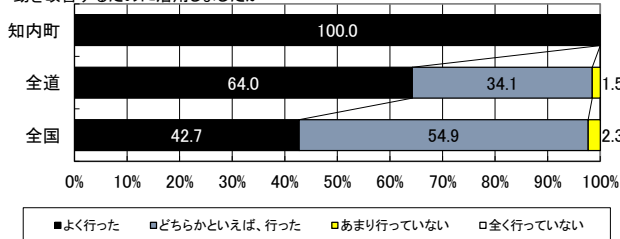


理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



【学校質問紙調査】

平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか



【分析】

教科	○ 算数Bにおいて、全国を上回っている。 ○ 国語Aでは、「読むこと」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」で全国を上回っている。	○ 家で、学校の授業の予習・復習に取り組む活動を推進した結果、基本的・基本的な学力が定着したと考えられる。 ○ 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した結果、習得・活用を意識した授業改善が推進し、算数Bにおいて全国を上回るとともに、国語A・B、算数Aにおいて全国との差が縮まったと考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、学校の授業の予習・復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 全ての学校が、「平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答している。	

【知内町の学力向上策】

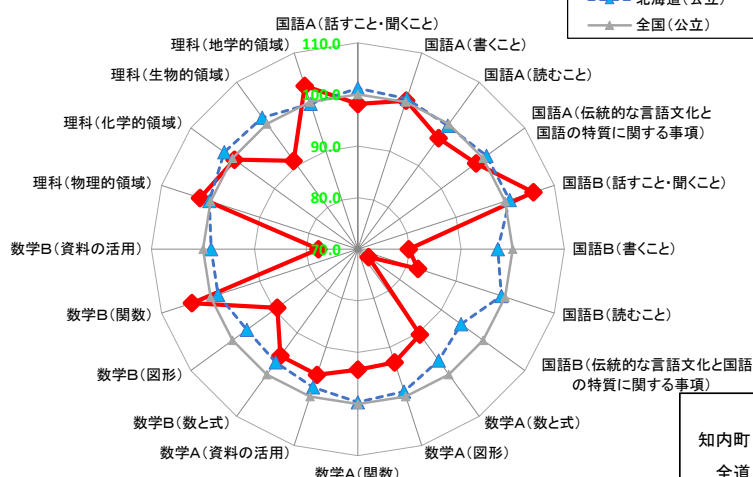
- ◎ 各校における「学校改善プラン」に基づく教育活動の改善・充実
- ◎ 全国学力・学習状況調査やCRT・NRT等の結果分析による課題の明確化と改善に向けた取組の充実
- ◎ 知内町PTA連合会と連携した「知内町スマホ・メディアルール」の策定と生活習慣改善に向けた取組の充実
- ◎ 知内町学びの充実検討委員会を中心とした、校種間連携による「学力向上」に向けた取組の共通化

■知内町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:28人)

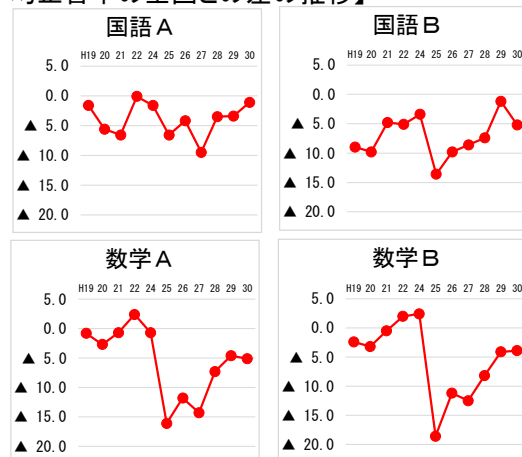
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

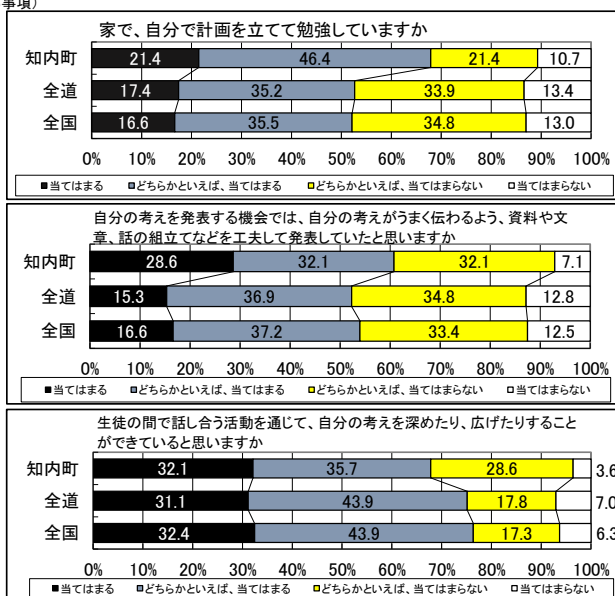
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



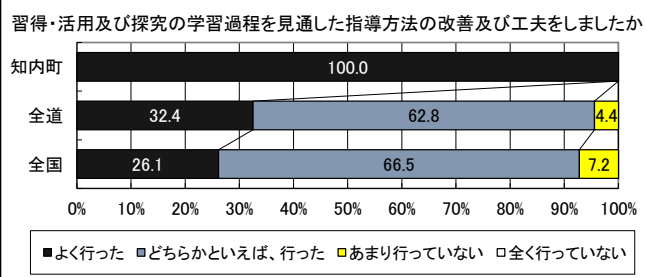
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」で全国に最も近くなっている。 ○ 数学Bでは、「関数」で全国を上回っている。	○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った結果、授業改善が進み、生徒の間で話し合う活動が位置付けられ、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようになり、学力向上に結び付いたと考えられる。
生徒質問紙	○ 「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ PTAと連携した生活習慣改善に向けた取組を充実させた結果、家庭学習習慣の定着に結び付いたと考えられる。
学校質問紙	○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った。	○ 町内で校種間連携による「学力向上」に向けた取組の共通化を図った結果、学習支援が充実し、基礎的・基本的な学力が定着したと考えられる。

【知内町の学力向上策】

- ◎ 各校における「学校改善プラン」に基づく教育活動の改善・充実
- ◎ 全国学力・学習状況調査やCRT・NRT等の結果分析による課題の明確化と改善に向けた取組の充実
- ◎ 知内町PTA連合会と連携した「知内町スマホ・メディアルール」の策定と生活習慣改善に向けた取組の充実
- ◎ 知内町学びの充実検討委員会を中心とした、校種間連携による「学力向上」に向けた取組の共通化